

令和元年度かんきつのミカンハダニの薬剤感受性検定成績書

長崎県病虫害防除所

1. 目的

長崎県内のカンキツ栽培地域に分布するミカンハダニについて、各種殺ダニ剤（常用濃度）に対する薬剤感受性を調査し、今後の防除対策の参考とする。

2. 検定概要

1) 採集地、採集月日、処理月日および判定月日

採集地	採集月日	接種月日	薬剤浸漬		調査	
			処理月日	産卵日数 (日)	判定月日	処理後日数 (日)
長与町（高田）	10/7	10/8	10/11	3	10/21	10
諫早市（東園）	9/3	9/3	9/6	3	9/14	8
諫早市（長田）	12/9	12/9	12/11	2	12/20	9
雲仙市（瑞穂）	11/11	11/12	11/14	2	11/24	10
東彼杵町（赤木）	12/3	12/3	12/5	2	12/13	8
佐世保市（宮）	11/25	11/25	11/27	2	12/6	9
西海市（小迎）	12/16	12/16	12/18	2	12/25	7

2) 検定場所：病虫害防除所

3) 検定方法：リーフディスク法

採集したミカンハダニ雌成虫をミカン葉片に1葉片あたり10～20頭接種し、2～3日間産卵させた後、雌成虫を取り除き、直ちに葉片を所定濃度の薬液に10秒間浸漬した。薬剤処理7～10日後に未ふ化卵数、死亡幼虫数および生存幼虫数を調査した。

なお、処理期間中の室温は25℃に設定した。

4) 供試薬剤および供試濃度

供試薬剤名	有効成分	含有率 (%)	IRAC code	登録希釈倍数 (倍)	供試希釈倍数(倍)
					常用濃度
バロックフロアブル	エトキサゾール	10	10B	2,000～3,000	2,000
カネマイトフロアブル	アセキノシル	15	20B	1,000～1,500	1,000
スターマイトフロアブル	シエノピラフェン	30	25A	2,000～3,000	2,000
ダニコングフロアブル	ピフルブミド	20	25B	2,000～4,000	2,000
ダニゲッターフロアブル	スピロメシフェン	30	23	2,000	2,000
マイトコーネフロアブル	ビフェナゼート	20	20D	1,000～1,500	1,000

3. 結果の概要・要約

1) バロックフロアブル

諫早市（長田）、雲仙市（瑞穂）、東彼杵町（赤木）で低かった。

2) カネマイトフロアブル

すべての地点で90%以上と高かった。

3) スターマイトフロアブル

長与町（高田）、雲仙市（瑞穂）で低かった。

- 4) ダニコングフロアブル  
すべての地点で100%であった。
- 5) ダニゲッターフロアブル  
東彼杵町（赤木）で低かった。
- 6) マイトコーネフロアブル  
すべての地点で低かった。

表 令和元年度かんきつのミカンハダニ薬剤感受性検定結果（補正死亡率）

供試薬剤 採集地	バロック フロアブル 2000倍	カネマイト フロアブル 1000倍	スターマイト フロアブル 2000倍	ダニコング フロアブル 2000倍	ダニゲッター フロアブル 2000倍	マイトコーネ フロアブル 1000倍
長与町（高田）	96.7	99.6	65.9	100	100	64.8
諫早市（東園）	100	98.1	100	100	-	81.2
諫早市（長田）	35.8	100.0	92.7	100	100	11.9
雲仙市（瑞穂）	62.3	97.0	64.5	100	100	50.4
東彼杵町（赤木）	68.0	94.5	92.3	100	54.5	6.0
佐世保市（宮）	97.9	99.5	100	100	100	59.0
西海市（小迎）	100	92.6	99.0	100	98.0	0

注）セルの塗りつぶし部分：補正死亡率が90%以下